

ソフトバンクと東京大学の協創（Beyond AI 連携事業）において NVIDIA DGX SuperPOD を活用して課題解決に挑戦する研究グループを 募集

東大教員・研究員の皆様へ

Beyond AI 研究推進機構長

ソフトバンクとの Beyond AI 連携事業では、研究成果の社会実装・事業化を目的としたエコシステムの形成を目指しています。

現在、中長期研究（基礎研究）とハイサイクル研究（応用研究）を実施し、ハイサイクル研究ではその研究成果を CIP（技術研究組合）設立、さらには会社設立を通して社会実装・事業化を実現し、我が国のさらなる AI 研究の発展とより良い社会の実現に貢献することを目的としています。

今般、Beyond AI 研究推進機構では、生成 AI に関連するテーマの産業化促進のため、ソフトバンク株式会社が抱える課題を解決したり、新たな研究アイデアを提案したりする研究グループ（一人でも可、学生のみは不可）を募集いたします。研究を行うにあたり、ソフトバンク株式会社からは以下が無償で提供されます。

1. 大規模 AI コンピューティング「NVIDIA DGX SuperPOD」 **（無償）**
2. 上記 SuperPOD を活用頂く上で必要な環境構築支援 **（無償）**
3. 研究に必要な AI 学習用のデータ作成 **（Softbank へ作成を依頼頂く場合に限り無償）**

以上に加えて、Beyond AI 連携事業のプレハイサイクル研究の枠組みで研究予算が提供されます。

□公募概要（プレハイサイクル研究）

研究期間：原則1年以内（年度を跨る場合は、年度毎の決算）

研究予算（上記の無償提供以外の予算）：1件あたりの直接経費は1,000万円以内

推進する件数：6件程度

応募資格：東大との間で雇用関係のある教員（特任も含む）・研究員（特任研究員等）

応募締め切り：2025年1月20日（月） 18時まで

その他：機構との相談、ソフトバンク担当者との調整等を経て、採否を決定。

なお、募集するテーマ以外も受け付けますが、ソフトバンクとのシナジーを生み出せないテーマは採用できない可能性があります。

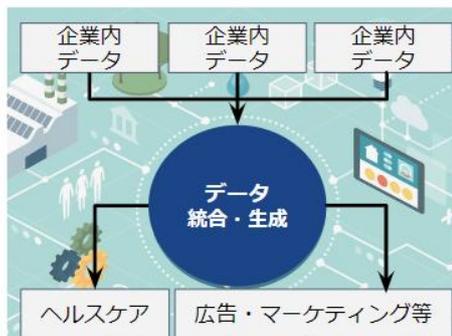
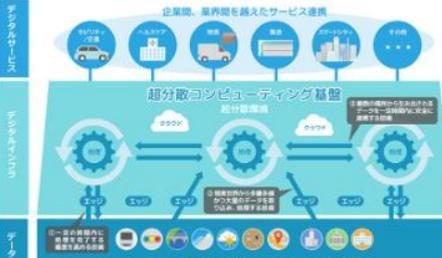
採用に至らなかった研究グループにも、Beyond AI の取り組みである LLM コンソーシアム（※）内での研究をお願いすることがあります。その場合、50～100 万程度の予算が提供され、計算資源についても BAI SandBox（ハイパフォーマンス GPU クラスタ）が無償で利用できます。

※ Beyond AI 連携事業の HP (<https://beyondai.jp/contents/projects>) 参照。

□今回募集する課題テーマ

下記 5 テーマ「Data to Text」「医療アシスタント」「インタラクション分析」「データ統合・生成」「超分散コンピューティング」の課題を解決する研究グループを募集します。これらの 5 テーマは一例であり、5 テーマ以外の研究アイデアも応募することが可能です。

NVIDIA DGX SuperPOD の活用にご興味、アイデアのある教員・研究員からのご提案を心よりお待ちしております。

Data to Text	医療アシスタント	インタラクション分析
<p>建築業界等、手書きによる設計図面や図表が重要な役割を果たしている産業のデジタル化を目的</p> <p>上記課題の解決に向けた建築設計図面等、図・表のテキスト化</p> 	<p>医療従事者と患者をサポートし、医療現場での効率と患者の転帰改善を目的</p> <p>患者モニタリングや予約設定、医療情報の検索等、医療指導などの最適化を提供</p> 	<p>コミュニケーションロボットとの会話によって、人の行動を変えられたのかロボットを設置したことによる効果の検証</p> <p>提供：試験機およびフィールド提供等</p> 
データ統合・生成	超分散コンピューティング	+ FREE
<p>データの統合・生成によるパーソナルAIアシスタントやマーケティング等の基盤となるデータプラットフォームの構築</p> 	<p>生成AIモデルのサイズ増大により、単一のデータセンターではGPU不足や電力供給の課題が生じています。</p> <p>これらの課題を解決するための、データセンター間のクラスタリング構築</p> 	<p>NVIDIA DGX SuperPod を活用し実施してみたい、またはチャレンジしてみたいテーマあればぜひこの機会にご応募ください</p> 

□ご興味を持っていただいた教員・研究員の皆様へ



左記の QR コードまたは [URL](#) より、必要情報を記入の上ご送信ください。
課題テーマが「Data to Text」「医療アシスタント」「インタラクション分析」「データ統合・生成」の4テーマ以外の「超分散コンピューティング」、
その他の研究アイデアの場合は A4・2 枚程度の研究概要を添付資料欄よりご送付下さい。

ご連絡をいただいた教員・研究員の皆様には、事務局（Beyond AI もしくはソフトバンク）からコンタクトをさせていただきます。以降、必要に応じてソフトバンクとの面談を設定させていただきますが、最初の面談ではあくまで双方が秘密保持義務を負わない形（Non-NDA ベース）で開示が可能な情報のみでの面談をさせていただく予定です。なお、Beyond AI 連携事業においては、ソフトバンクと NDA を締結していますので、必要に応じて面談する際に本 NDA をお示しさせていただきます。

□お問い合わせ

公募に関するご質問は下記宛先まで所属、職名、氏名を明記のうえメールにてお願いいたします。

宛先：bai.kenkyushien.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp （Beyond AI 研究推進機構 研究支援担当）

□NVIDIA DGX SuperPOD に関して

https://www.softbank.jp/corp/news/press/sbkk/2023/20231031_01/
<https://www.nvidia.com/ja-jp/data-center/dqx-superpod/>